

中宮北統廃合問題検討委員会と教育委員会との意見交換会における検討委員会からの意見及び教育委員会の回答

2017/12/2開催

番号	検討委員会の意見	教育委員会の回答
1	今日は検討委員会が意見を言う場か。別に保護者の意見を言う場はあるのか。	<p>教育委員会が目標とする統合に向けたスケジュールや、ご意見に対する「考え」をお示しし、今後も引き続き、説明会等を開催いたします。また、その際には、皆様のご意見をお聴きしながら、理解を得られるよう進めてまいります。</p>
2	保護者対象に、いろいろ出てきた意見をまとめてどうするのかなど、いつも意見を聴いた後の結論がないので、それをいただきたい。	
3	保護者に意見を聴いても保護者からは、今現在、統合の案はどの進捗にあって、どういう内容になっているのかとなり、意見を言ってくださいと言っても意見を言えないのではないか。「いつ」「どちらに統合をして」「名称はどうか」など、ある程度の骨子があって、たたき台がなければ、保護者としても意見が言えない。	
4	「なぜ、統合することになったのか」、「なぜ、殿山第一小学校は高陵小学校と中宮北小学校と一緒に統合しないのか」、「ペースはここまできて、この先、どの時点で統合することを目指している」等の絵図を示してほしい。絵図を示すことで保護者は集まりやすくなり、意見が出やすくなる。	
5	保護者を集めて意見を聴くとのことだが、説明会に出席できなくても意見がある人もいる。そのような方の意見をどのように拾い上げるのか考えるべき。	
6	例えば「法面が危険ではないか」と意見をしても単に「安全です」との回答では、意見を言ってくださいと言っても、意見が言えない。声なき声を大切にいただき、一緒に協議させてほしい。	
7	PTA対象に統合の意見交換会をしたいとのことだが、意見交換会を実施するならPTAより保護者に案内等を配布していいのか。	<p>教育委員会が主催で保護者への説明会を実施しますので、保護者へのご案内につきましては、PTA会長と相談させていただき、学校をとおして、教育委員会からお示しいたします。</p>

番号	検討委員会の意見	教育委員会の回答
8	統合に向けての話が進んでいない。教育委員会は統合の目的を「子どもの教育のため」とされているが、コミュニティの立場から言えば、学校施設を地域でも活用させていただいている。統廃合の目的をはっきりしてほしい。	<p>義務教育段階にある小中学校は、児童生徒の能力を伸ばしつつ、社会的自立の基本的資質を養うことが目的です。児童生徒に教科等の知識を習得させるだけでなく、社会性や規範意識を身につけさせるためには、一定の学校規模を確保することが重要と考えています。子ども達の教育環境の向上を第一義に考え、小規模校により学校運営に支障をきたすことのないよう、統合を進めたいと考えております。高陵小学校と中宮北小学校を学校統合する方針について、ご理解いただけるよう今後も努めてまいります。また、学校の跡地活用については、地域の方々のご意見をおききしながら、跡地の活用方法について検討する必要があると考えています。</p>
9	教育委員会は何のために統合を進めたいのかを明確にしてほしい。	
10	統廃合をする問題点と保護者が考える問題点が大きく離れている。保護者は小規模校に問題があると考え人は少ないと思う。教育委員会は統合する必要性や目的を示してほしい。そうしなければ2年前の説明会と同じ結果になる。教育委員会として答申を受けて2年間、中宮北小学校を見てきた結果を踏まえ、統合すると説明できれば良いが、再度、子どもの立場、保護者の立場、地域の立場を考えていただき、トータル的に考えてほしい。	
11	我々はこれまで意見をしてきたが、教育委員会とかみ合わない。なぜ、話し合いにならないのか。パブリックコメントなどの回答は教育委員会の想いである。	
12	統廃合問題検討委員会内で勉強会を何度かしてきたが、校区の見直しはどうかなどの意見が出た。それに対して、教育委員会は通り一遍の回答しかでてこない。やるからには、話し合いをうまく進めてほしい。	<p>7月1日（土）に中宮北小学校で行った基本方針の説明において、「校区の見直しは根本的な小規模校の解消にならない」。また、「両校について学校統合以外の小規模校の解消策については、効果が期待できない」旨のご説明をさせていただきました。この点につきましても、ご意見のとおり今後も、ご理解いただくことができるよう、丁寧なご説明をさせていただきます。</p>
13	統合を進める限りは、少しでも良い方向に進めてほしい。今回、統合をしても、10年後、20年後には校区の見直しをする必要が出てくるのではないかと。市としてどのように考えているかを説明してほしい。	<p>今回方針とする高陵小と中宮北小の学校統合は、子どもたちの教育環境の向上と学校教育の充実を図るため、教育委員会の喫緊の課題として実現する必要があると考えています。統合後は将来推計によりH55まで適正規模校を持続できる見込みで実施するものですが、将来の状況の変化等により、万一課題が見られた場合には、都度、対応を検討し児童にとってより良い教育環境を作ってまいります。</p>

番号	検討委員会の意見	教育委員会の回答
14	軽々に個人の考えを発言できないが、納税者として、税金の無駄遣いをやめてほしいという一面もある。高学年の児童の保護者としては、統合する時期には卒業しており、統合には関心が薄れている。しかし、統合前後に入学する児童の保護者に対しての説明が必要である。	今後、入学される児童の保護者の方々にも説明し、ご意見をお伺いする必要があると考えています。手法については、学校や、統廃合問題検討委員会とご相談のうえ、実施したいと考えています。
15	幼稚園には何の情報も入ってこないの、保護者に聞いても統合に関する情報を持っていない。小学校入学前の子どもを持つ保護者にも知らせてほしい。	
16	高陵小学校の法面は防災マップ上、安全地帯となっているが、その横はレッドゾーンである。レッドゾーンが崩れた場合、影響を受けて一面がだめになる。教育委員会からは「法面は安全」という回答であるが、実際に現地にレッドゾーンを見に行ってきたが、危ないのではないかと感想をもった。	高陵小学校の法面については、技術指針等に基づき、適正に整備されたものとなります。定期的維持管理を行っていますので、安全上問題がなく、隣接法面からの影響も少ないと考えています。万一周囲の影響により、法面に異常が認められた場合は、早急な対策を講じます。また、高陵小学校は門が2ヶ所あり、緊急車両等の進入が可能です。教育委員会は、通学距離や通学路の安全性等、審議会の答申を踏まえ、総合的に検討した結果、統合校敷地については高陵小学校に統合校を設置することが望ましいと考えております。統合に向けたスケジュール（案）についても、お示しし、ご理解が得られるよう進めてまいります。
17	高陵小学校に統合された場合、地震時などがあれば、高陵小学校に避難したくない。アンケートなどでいろいろ質問してきたが、教育委員会は常に高陵小学校の崖は「安全です」「大丈夫です」と回答するだけである。また、高陵小学校を避難所とした場合、仮に崖が崩れないとしても、中宮北小学校に比べ、道路に面しているところが少ない。支援物資が来た場合、運べるのか。4m道路と6m道路ではぜんぜん違う。しかし、教育委員会の返答は「安全です」「大丈夫です」。何を根拠に安全と言っているのか理解できない。小学生にも理解できるように説明してほしい。2年前の説明会では「状況が変われば答申の内容が変わる」と示されていたと思うが、この2年間で枚方市として、統合を進めようとしているのか、それとも皆さんの意見を聴いて、白紙にしようと考えているのか、また、何年か幅を持たせて考えようとしているのか等、教えてほしい。	
18	「高陵小学校も安全です」ではなく「中宮北小学校に比べて、このような面が高陵小学校は安全です」というように、比較して示してほしい。	
19	ビルの横に崖があるという、心理的なイメージは払拭できない。	
20	地盤調査した結果、崖に見えるが、実際は「強い」とか、示して「安全」ということを証明してほしい。	

番号	検討委員会の意見	教育委員会の回答
21	高陵小学校では防災面は保障できない。高陵小は入り口が狭く、あまり良くない。	
22	保護者として、子どもが法面のある学校に通学してほしいとは考えない。高陵小学校は入り口が1つで大丈夫か。子どもが学校にいるときに地震などがあった場合、保護者や他の人でごったがえす。どうやって安全を確保するのか。子どもの安全を考えると、私は中宮北小学校が安全と考える。	
23	「5つの観点」の根拠が何なのかわからない。	
24	高齢者率は高陵小学校区が高く、中宮北小学校区は低いので、中宮北校区のような地域に小学校があるほうが望ましい。	いただいた答申を踏まえ、学校規模、施設規模、通学区域、小中連携、地域連携の視点より統合校の設置場所を検討いたしました。皆様にご理解いただけるようその内容について今後ともご説明させていただきたいと考えています。
25	審議会では統合計画の見直しをおこなったが、高陵小学校と中宮北小学校は「統合を早急にすべし」となっており、どちらに統合するという計画の中にはないが、教育委員会の腹のうちは決まっている。	高陵小と中宮北小の学校統合につきましては、審議会の答申を踏まえ、教育委員会の方針としておりますので、その方針に基づいて取り組みを進めてまいります。統合校敷地については、通学距離や通学路の安全性等、総合的に検討した結果、高陵小学校に統合校を設置することが望ましいと考えています。
26	教育委員会が審議会の審議内容を見直されたのなら、統合を一から決めなおしたりするのか。	
27	基本方針では他の校区は審議会の答申どおりになっていない。「今後検討する」となっている。明倫小学校は今まで2回、統合を逃れたが、中宮北小学校は1回、統合を逃れ、今回は「早急」となりランクが上がっている。山田小学校も「早急」となっていたが、小中一貫校の関係もあり、中断になっている。	学校統合の取り組みについて、答申における他の取り組み方策については、今後の児童生徒数の推移を注視するとともに、個々の課題への対応を検討する中で5年程度を目途として改めてお示しいたします。
28	高陵小学校側の意見はどうなっているのか。	学校統合につきまして「できるかぎり早期」とされているなら早く実施すべきとのご意見を頂いております。また「反対」のご意見は、特にお聞きしておりません。

番号	検討委員会の意見	教育委員会の回答
29	教育委員会は高陵小学校に対して、中宮北小学校が高陵小学校に行くという前提で話しを聞いているのか。	教育委員会として、統合校敷地については、通学距離や通学路の安全性等、総合的に検討した結果、高陵小学校に統合校を設置することが望ましいと考えており、高陵小学校の保護者にも同様の説明を行っております。
30	統合をするのに、統合校同士を合わせた説明会が必要である。意見が食い違ったまま統合しても問題だらけになる。お互いが出てきて、話し合う場が必要である。	現在においては、両校個別に説明会を行っておりますが、両校合同での説明会実施につきましては、今後の進捗にあわせ、地域やPTA等の代表者の方々のご相談させていただきます。
31	児童に統合校の改築中にどちらの学校で学ぶのかなど、説明してあげないといけない。	統合に伴う、校舎等の整備手法につきましては、今後、検討していく必要があり、整備中における学校運営について、具体案をお示ししてまいります。
32	統合して「新しい学校になって良かった」にならなければならない。枚方市は今まで、すごい教育をしたという小学校は聞かない。市として新しい学校を創るという熱意が必要である。統合には人事等、格段の配慮をしていく必要がある。新しい教育を創るにあたり、他者頼みではいけない。統合に向けての柱は「教育」、「コミュニティ」、「安全」である。地域住民の納得いくような、自慢できる学校を創ってほしい。	枚方市学校規模等適正化基本方針（改定版）におきまして、学校統合は新しい学校を築く観点で取り組むため、今後、（仮称）統合協議会において、統合に関する諸課題について協議検討を行い、魅力ある学校を築いていきたいと考えています。
33	台風21号が来た時、高齢者の避難場所と指定されている高陵小学校に行った方は一人もいない。高齢者は坂道を登ることが困難であり、風がきついため、自宅に居たほうが安全と考えたようだ。市全体で25箇所開設して、非難した高齢者はたった9人である。市は避難所が安全かどうか、考えてほしい。	いただきました避難所開設時の状況の情報は大変貴重であり、今後の危機管理体制の強化のため所管部署に伝え情報共有いたします。
34	高陵小学校PTA対象の説明会で、高陵小学校は避難場所として、適切かどうかの質問が出たのか。	質問はいただきましたが、問題はないと回答しています。
35	障がいのある子どもには体育館は避難場所として、不適切であり、壁で仕切られている教室は安心できる。そのような観点から統廃合をしても避難場所として校舎を残してほしい。	跡地の活用については、今後も皆様からのご意見をお聞きし、検討してまいります。
36	福祉など、様々な課題をクリアしていただき、学校統合は純粋に「教育」の面で議論できるようにしてほしい。	

番号	検討委員会の意見	教育委員会の回答
37	一体なにが統合に向けて障がいになっているのかを明確にして1つ1つクリアしていかなければならない。	学校統合につきましては、教育委員会のみではなく、市の施策として取り組んでいます。ご意見のとおり今後、課題を皆様と共有し、1つ1つ解決しながら取り組んでいきたいと考えています。
38	市として統合に対して一貫性をもってほしい。	
39	出てきた課題を文字化して、皆で共有できるようにしてほしい。	
40	説明会で出た意見をもう一度、納得いくように回答をしてほしい。教育委員会の回答は多分同じだと思うが。	
41	新しい学校では児童がスクールバスを活用して安全に通学できるよう、検討してほしい。コストがかかるが有事には活用できる。	学校統合は、新しい学校を築く観点で取り組んでまいります。そのために、ご意見をお聴きし、できること、できないことを取捨選択しながら皆様と協議検討して進めていく必要があると考えています。
42	中宮北小学校は、他校に比べ、バリアフリーが進んでいる。新しい学校を創るなら、障がいのある児童が学びやすく、通いたくなる学校を作してほしい。	
43	平成30年4月より、関西外国語大学が開設され、高陵小学校側に学生寮ができる。当該地域周辺は治安が悪くなってきている。道に広がって歩く学生もいる。これらについて、地域で考えていく必要はある。	今後も関西外国語大学とも連携をとり、保護者や地域の皆様のご心配や要望をお伝えするとともに、大学開設後の状況を注視し、問題がある場合は、本市、関係部署とも連携しながら問題解決に向け、皆様と一緒に取り組んでいきたいと考えております。
44	官舎の子どもが高陵小学校に行くとなれば、関西外国語大学の前が通学路になる。バスの出入りなどもあり心配である。大学生は学園祭の前などは遅くまで残ることもあり、音が心配である。	
45	教育委員会は関西外国語大学と話し合いをしているのか。	

番号	検討委員会の意見	教育委員会の回答
46	両小学校周辺は学生が多く、歩道など、子どもが歩けない状態になっている。	
47	関西外国語大学の学生の単車は小学生の通学路付近を通るのか。情報を関西外国語大学にしっかり聞いてほしい。	
48	情報が少なく、平成30年に何があれど、関西外国語大学のバスがどのようにキャンパス内に入るとかなど、よくわからない。「(仮称)統合協議会」には誰が入るのか。希望すれば誰でも入れるのか。創るとすれば、いつぐらいの時期になるのか。(※教育委員会が「(仮称)統合協議会」を平成30年度に立ち上げたい旨を説明)	<p>関西外国大学の御殿山キャンパス前のバスは、 【枚方市駅南口 → 外大 AM8時の1時間に2便】 (8:40着1台 8:55着1台) 【長尾駅 → 外大 AM8時の1時間に1便】 (8:55着1台)</p> <p>外大生を下ろした後、外大の外周道路を回り、渚中宮線から、市民病院方面へ戻ります。 【外大 → 長尾駅 PM4時40分発の1便】</p> <p>なお、児童の通学時間帯は8時5分～15分頃であり、外大生の通学時間とは、ずれていました。(4/11状況確認)</p>
49	コミュニティの最終判断が出てからでないと「【仮称】統合協議会」は作れないという確認でよいか。	<p>次に、「(仮称)統合協議会」の構成メンバーは保護者及び地域コミュニティ、学校、教育委員会等の代表者を想定しています。「(仮称)統合協議会」は具体的な適正化方策を取りまとめた「実施プラン」の作成後に発足させ、校名、校歌、通学路等を検討します。 統合協議会の発足は、基本的に保護者や、地域の皆さまのご理解を得てからと考えております。</p>
50	以前の説明会では「(仮称)統合協議会」で話し合った結果、統合校がどちらになるのかが変わるかもしれないと説明があったが、「どちらの学校が統合校になるのか」がネックであり、それがはっきりしてからでないと、「(仮称)統合協議会」は立ち上げられないと思う。	<p>教育委員会は、通学距離や通学路の安全性等、審議会の答申を踏まえ、総合的に検討した結果、統合校敷地については高陵小学校に統合校を設置することが望ましいと考えており、「(仮称)統合協議会」を立ち上げる前に、「実施プラン」により統合校の設置場所を確定したいと考えております。</p>
51	審議会の議事録に書いてあったが、「(仮称)統合協議会」で統合校の設置場所が決まることもありえるとなっている。	<p>統合校の設置場所は「実施プラン」にお示しし、「(仮称)統合協議会」では、校名、校歌、通学路等を検討してまいります。</p>

番号	検討委員会の意見	教育委員会の回答
52	「【仮称】統合協議会」が立ち上がった段階で、統合校の設置場所は決まっているのか。	そのように考えております。
53	統合したところでクラス数が激的に増えるわけではなく、1学級あたりの学級に在籍する数が増えるだけである。	平成34年度学校統合したとして仮定して、現在の10学級から15学級になると想定しています。「枚方市学校規模等適正化基本方針（改定版）」に示しているとおり、小学校では一定規模の児童集団が確保されていることが望ましいと考え、学校規模の適正化に取り組んでいるものです。
54	「新しい学校に対して希望は？」と言われれば、教員を増やしてほしい。統合すればスクールカウンセラーの配置をしてほしい。小規模校の状況を見て、今まで統合は反対であったが、考えが変わった。	教育委員会も教員の加配に対しては、常に国や府に要望しております。また、スクールカウンセラーの配置については、貴重なお意見と考えております。今後も皆さまのご意見を聞かせていただき、魅力ある学校づくりに取り組んでいきたいと考えております。
55	1つの学年が1クラスよりも、2クラスある方が、教師が互いに学級経営等の悩みを相談できる。	教育委員会として、小学校においては、各学年2クラス以上が必要であると考えております。
56	学校統合すると環境の変化が考えられる。より、心のケアに配慮するため、教員の配置が望まれる。	同基本方針のとおり、学校統合にあたっては、環境の変化による児童生徒の心のケアに配慮するとともに教職員の適切な人事配置に努めます。また、特に配慮を要する、児童生徒につきましては、個のニーズに応じた支援に努めます。